

IPERC News Letter

千葉大学大学院看護学研究科附属
専門職連携教育研究センター

2019年度版

IPE研究拠点として専門職連携学の 構築と組織的な発展をめざす

センターからのご挨拶

現在の日本では、医療や福祉に関わる大きな問題として、長高齢化社会があり、これに伴い、医療の高度化やチーム医療の必要性が高まっています。大学の医療系学部には、そうしたニーズに応えられる連携力を持った人材育成が求められており、本学では、患者・サービス利用者中心の医療を目指して、医学、薬学、看護、工学部の連携した教育プログラム(亥鼻 IPE)を設置しています。既に設置から12年を迎えており、今後は、国内だけでなく、これから医療の高度化が進むASEAN 諸国などにも貢献できると期待しています。本センターの様々な取組みが国内外のIPEの先導的役割として、推進・拡大できるよう皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。



センター長 酒井郁子
(看護学研究科教授)

Topics

- センターからのご挨拶
- 2019年度研修のお知らせ
- 亥鼻キャンパス高機能化構想の一環としての事業活動
- IPE・IPW 研修スタート
亥鼻 IPE の経験を活かした IPE 実装展開と地域貢献活動
- IPE 短期留学をはじめとする国際化の試み
IPE 国際拠点を目指した国際交流
- 亥鼻 IPE の教育研究
外部評価に基づく改善を踏まえた亥鼻 IPE の発展

2019年度 研修のお知らせ

詳しくは HP をご確認の上、お申し込みください。
<https://iperc.jp>



IPEカリキュラムマネジメント & 授業開発研修

IPEC研修2019【教員対象】

IPE カリキュラムマネジメント&授業開発研修

【費用】80,000円(2日間)

【日程】第1日 8月10日(土) / 第2日 11月23日(土)

IPWマネジメント研修

多職種連携を推進する組織づくり

IPEC研修2019【管理者対象】

IPW マネジメント研修

理論編 【費用】10,000円 【日程】7月28日(日) or 10月19日(土)

実践編 【費用】10,000円 【日程】2月10日(火)

IPWベーシック研修

今、現場で本当に必要な連携を実践

IPEC研修2019【実務者対象】

IPW ベーシック研修

理論編 【費用】10,000円 【日程】7月28日(日) or 10月19日(土)

実践編 【費用】1講座 6,000円

【日程】11月12日(火) 職種間の理解・コミュニケーション

12月3日(火) 対立の解決

12月17日(火) カンファレンスの基本動作・模擬カンファレンス

11月5日(火) 介護と看護の連携

亥鼻キャンパス高機能化構想の一環としての事業活動

専門職連携教育研究センターの役割

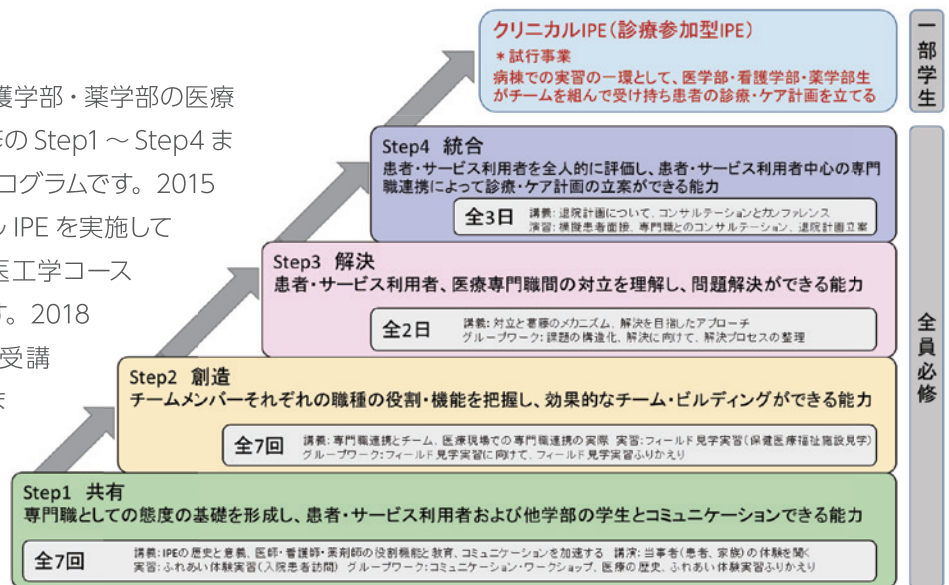
専門職連携教育研究センター（IPERC）は、亥鼻キャンパス高機能化構想の一環として、2015年1月1日に開設しました。IPERCは、超高齢化社会・グローバル社会に求められている体系的な専門職連携教育および連携実践を推進するためのプログラムを開発・普及し、日本およびアジア圏における専門職連携に関する教育・実践および研究を発展・進化させていくことを目的としています。以下の3つをミッションとして各種事業を展開しています。

1. 専門的力量と連携協働の力量を併せ持ち、組織を改革できる次世代型人材の育成
2. 保健医療福祉の多様なスコープで、包括的にIPWを促進するための資源開発と政策提言
3. IPE/IPWの理論化・体系化・実証の組織的展開による継続的なイノベーションと拠点形成

また、医学部・看護学部・薬学部・工学部と連携しつつ、亥鼻 IPE : Interprofessional Education の企画運営を行っています。

亥鼻 IPE とは

亥鼻 IPE は、千葉大学医学部・看護学部・薬学部の医療系3学部が連携して運営している必修の Step1～Step4 までの4段階で構成する段階的 IPE プログラムです。2015年度から Step5 に該当する臨床 IPE を実施しています。2017年度から、工学部の医工学コースの3年生が Step1 に参加しています。2018年度までで延べ11382人の学生が受講し、1876人の卒業生を輩出しています。IPERC はこのような経験の蓄積から全国の IPE に関する教育研究拠点として機能しています。



IPE・IPW研修スタート

亥鼻 IPE の経験を活かした IPE 実装展開と地域貢献活動

2007年からスタートした亥鼻 IPE は、数々の困難を乗り越え現在に至っています。その実装展開の実績と2017年の大規模全国調査のニーズから IPE (専門職連携教育)・IPW (専門職連携実践) 研修を2018年から開始しました。他にも、さまざまな地域貢献活動を行っています。

2018年度研修

IPE カリキュラムマネジメント研修 平成30年8月31日(金)、9月1日(土)、平成31年1月12日(土)

医療保健福祉の専門職の養成に携わる教員が、専門職連携教育の実装に向けて必要なカリキュラムマネジメント能力を高めることを目的として開催しました。県内をはじめ九州や関西圏、国を超えて韓国からも集まり合計9名が受講しました。各校の組織分析を行い、それぞれのディプロマポリシー・カリキュラムポリシーに合った組織の強みを活かした IPE プログラムの構築に取り組みました。



IPE 基礎教育授業開発研修 平成 30 年 11 月 10 日 (土)

医療保健福祉の専門職の養成に携わる教員が、専門職連携教育の実装における基礎的な授業開発能力を高めることを目的として開催しました。6 名の受講者が、実際に IPE の授業設計を、学習目標の設定から構造や方略の設定までワークショップ形式で行いました。

IPW 指導者研修・マネジメント研修

平成 30 年 9 月 22 日 (土)、23 日 (日)

医療保健福祉の実践現場で専門職連携を推進するための課題を持った指導的立場・管理的立場の人が、専門職連携実践の推進に必要なマネジメント能力を高めることを目的として開催しました。主に医療機関の管理者が 4 名受講し、自組織の IPW の状況を分析して、IPW をより推進するための戦略を練りました。



IPW ベーシックコース研修

【医療系】平成 30 年 10 月 27 日 (土)

【地域系】平成 30 年 10 月 28 日 (日)

【介護と看護】平成 31 年 3 月 16 日 (土)

保健医療介護等の機関で働く専門職連携を推進するための課題を持った専門職が、専門職連携実践の推進に必要な基礎的能力を高めることを目的として開催しました。医療系は 6 名、地域系は 4 名、介護と看護は 29 名が受講しました。職種間コミュニケーションのスキル、カンファレンスの基本的動作を身につけるワークを行いお互いの職種の理解やより良いコミュニケーションを学びました。

地域貢献活動

大学や医療機関などから IPE や IPW に関するコンサルテーションや、講師派遣依頼、研究協力依頼、事業委託、地域住民への災害時連携等を受けています。

【コンサルテーション実績】10 件 亥鼻 IPE の見学、教育行政への提言など

【講師派遣】12 件 他大学、学会、企業、公益法人などから職員・学生・住民・受験生等への IPE 関連の講義・セミナー・研修の講師

【研究協力依頼】2 件 CICS29 (専門職連携実践能力、自己評価尺度) の使用許可

【事業委託】1 件 千葉県からの受託研修「認知症に関わる専門職の多職種協働研修」



IPE 短期留学をはじめとする国際化の試み

IPE 国際拠点を目指した国際交流

アジア諸国からの IPE コンサルテーションの要請に応えるとともに、国際学会の基調講演などで世界に向けて発信しています。また、学部生の IPE 短期留学をスタートしました。

レスター大学 IPE 短期留学

IPE 発祥の国、英国のレスター大学は、亥鼻 IPE のモデルとなった IPE プログラムを実施している大学です。医学部とは学部間協定



を結んでいます。2018 年度は、医学部生 1 名と看護学部生 2 名が短期留学し同大の IPE プログラムの一部に参加することができました。3 名で協力し合って日本の医療問題についてプレゼンテーションを行いました。またアジアの国々での IPE 推進のための活用を積極的に展開しています。

国際学会講演

2018 年 4 月 18 日に、インドネシアジャカルタで開かれた "The 3rd Asian Congress in Nursing Education" において、酒井センター長が基調講演を行いました。



海外の様々な教員や大学院生の受け入れ

IPERC には、アジア圏やヨーロッパ圏から、大学教員や大学院生、学部学生が訪れます。2018 年度の受け入れ実績は以下の通りです。

【IPE カリキュラムに関するコンサルテーション】 6 件

(インドネシア 3、米国 1、フィンランド 1、スイス 1)

この内、インドネシアは、インドネシア大学の新設大学病院における IPW 推進と IPE に関するマスタープラン策定、IPW に関する研究へのコンサルテーションを依頼されています。4 月 23 日には酒井センター長が現地を訪れ、直接コンサルテーションを行いました。

【学部学生の亥鼻 IPE への参加】 香港大学看護学生 4 名

【大学院生の IPE に関する情報収集受け入れ】 2 件

韓国中央大学、Gadjah Mada 大学から大学院生が訪れ、亥鼻 IPE の見学や、IPE に関連したテーマでワールドカフェ形式の討議を行いました。



亥鼻 IPE の教育研究

外部評価に基づく改善を踏まえた 亥鼻 IPE の発展

IPE 研究、教育成果研究についても 3 学部の教員と連携して着実に展開し、知見を蓄積しています。

研究成果

亥鼻 IPE、IPW 研修等の成果研究を国内外の学会や学会誌で発信しています。

2018 年度実績

国際学会発表 3 件、国内学会発表 11 件、学術誌掲載 3 件
海外学会基調講演 1 件、 など



亥鼻 IPE の教育活動実績 (2018 年度)

本年度、亥鼻 IPE を受講した学生は、総計 1223 名でした。

【内訳 (名)】

Step1 : 330 (医学部 117、看護学部 84、薬学部 85、工学部 44)
Step2 : 278 (医学部 114、看護学部 80、薬学部 84)
Step3 : 321 (医学部 117、看護学部 162、薬学部 42)
Step4 : 256 (医学部 132、看護学部 79、薬学部 45)
クリニカル IPE : 38 (医学部 11、看護学部 17、薬学部 10)

これらの亥鼻 IPE には、延べ 188 名の各学部教員・附属病院の専門職が指導に携わっていただきました。

【内訳 (名)】

Step1 : 37 (医学部 9、看護学部 10、薬学部 6、工学部 12)
Step2 : 17 (医学部 7、看護学部 5、薬学部 5)
Step3 : 24 (医学部 9、看護学部 9、薬学部 6)
Step4 : 64 (医学部 2、看護学部 6、薬学部 4、医学部附属病院
医師 15、同看護師 10、同薬剤師 5、同作業療法士 4、同理学療法士 4、同言語聴覚士 2、同社会福祉士 5、同心理カウンセラー 1、
同遺伝カウンセラー 2、同管理栄養士 4)
クリニカル IPE : 46 (医学部 2、看護学部 7、薬学部 3、医学部附属病院
医師 10、同看護師 12、同薬剤師 12)

また Step1、Step2 では、医学部附属病院をはじめ、千葉市内の病院その他の保健医療施設に、学生の見学実習でお世話になりました。

【内訳 (施設数)】

Step1 : 病院 7
Step2 : 病院 10、診療所 11、薬局 13、訪問看護ステーション 5、
保健機関・介護福祉施設 3

外部評価に基づいた教育及び事業の改善

亥鼻 IPE と IPERC は、効果的効率的な教育研究事業を展開するために毎年外部評価委員からの評価を受け、それを基に PDCA サイクルにより事業改善をしています。2018 年度は、IPERC 主催の研修事業を開始したことなどから、実践・社会貢献について高評価を受けました。

2018 年度外部評価委員評価 (外部評価委員 4 名の評価)

	IPERC 自己評価	外部評価委員評価			
		A	B	C	D
教育	B		4 名		
実践・社会貢献	B	3 名	1 名		
研究	C		4 名		
組織運営	B	1 名	3 名		

A : 計画より進捗している B : 計画通り進捗している
C : 計画よりやや遅れがある D : 計画よりかなり遅れがある

【発行】 千葉大学大学院看護学研究科附属 専門職連携教育研究センター

〒260-8672 千葉県千葉市中央区亥鼻 1-8-1 ☎ <https://www.iperc.jp> ☎ 043-226-2614 ✉ inohana-ipe@office.chiba-u.jp

2019 年 8 月 1 日 通巻 1 号